

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	にかほ市外国人技能実習生生活応援事業
事業期間	令和2年10月1日～令和3年3月31日
事業費	550,000円
事業対象	市内在住技能実習生
実施方法	直営
事業目的	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当市における外国人技能実習生の就労環境にも影響が生じている等の状況を鑑み、外国人技能実習生に対して緊急一時的に生活を支援するための商品券を交付することにより、外国人技能実習生がその実習活動に専念できるようにすることを目的とする。
事業概要	上記のとおり、商品券の交付を10月から12月に行う。1人につき月5,000円分の商品券を交付する。
スケジュール	令和2年 10月1日 要綱制定 市内の外国人技能実習生の受入れ企業5社との連絡調整 10月分の支給 11月分の支給 12月分の支給 3月31日 事業終了
効果検証	<p>本事業により、新型コロナウイルスの影響により、母国に帰れなくなったり、給与が減ったりするなどの影響を受けている技能実習生を支援することができた。</p> <p>また、改めて本市の技能実習生の人数や居住の状況等を確認することができた。</p> <p>実際の交付に際しては各企業の担当者との個別の調整のみならず、一回一括の交付で終わるのではなく、各社ごと月ごと技能実習生へ直接商品券を配布する形をとることで、企業側、技能実習生側、両面からコロナ禍における現況確認ができ、直接的な支援の声掛けも行うことができた。</p> <p>結果として、技能実習生がコロナ禍において問題を起こしたりすることもなく各企業において実習活動を行い、無事に事業を終了することができたことから事業目標は達成したと捉えている。</p>